2026年度 第6回（11月）北辰テスト対策 予想問題　解答・解説

社会

1　問1（3点）

イ

解説: 正距方位図法では、中心（東京）からの**方位**と**距離**が正しく表される。図の上が北なので、北東は中心から右上の方向。
A：中心から左上（北北西）にあり、北東ではない（ロンドン）。
B（正しい）：右上（北東）にあり、10000kmの円より内側（約8300km）（サンフランシスコ）。
C：右上（北東）にあるが、10000kmの円より外側（約11300km）（メキシコシティ）。
D：中心から真下に近い南の方位（シドニー）。

採点ポイント: 方位は中心から引いた直線の向きで、距離は同心円で読む。

1　問2（3点）

イ

解説:
P：メキシコや中央アメリカ・西インド諸島などから移り住んだ、スペイン語を話す人々を**ヒスパニック**という。アメリカ合衆国の人口の約2割をしめ、農場や建設現場などで働く人が多い。イヌイットは、カナダ北部などに暮らす先住民。
Q：サンフランシスコの南の地域は、ICT関連の企業や大学・研究所が集まり、**シリコンバレー**とよばれる。グレートプレーンズは、ロッキー山脈の東に広がる大平原。

よって P－ヒスパニック　Q－シリコンバレー。

採点ポイント:「スペイン語を話す移民＝ヒスパニック」「ICT産業の集積地＝シリコンバレー」。

1　問3（3点）

イ

解説:
Ⅰ：冬（12〜2月）の平均気温が0℃を下回り、夏との気温差が大きい → **シカゴ**（冷帯〈亜寒帯〉）。
Ⅱ：夏（6〜8月）の降水量がとても少なく、冬に雨が多い。冬も平均気温が0℃を下回らない → **ローマ**。これが**地中海性気候**で、夏の乾燥に強いオリーブやぶどうの栽培がさかん。
Ⅲ：一年中気温が25℃以上で、5〜10月に雨が多い雨季、12〜2月に雨が少ない乾季がある → **バンコク**（熱帯）。

よって、地中海性気候はⅡで、特色は「夏は乾燥し、冬に雨が多い」のイ。アはⅠの特色としては正しいが、Ⅰは地中海性気候ではない。

採点ポイント: 地中海性気候は「夏に雨が少ない」ところが見分けの決め手。

1　問4（3点）

ウ

解説:
ア：上位6か国のうち、中国は東アジア、インドとバングラデシュは南アジアの国。また、アメリカ合衆国の米は、南部やカリフォルニア州など温暖な地域で多く栽培されている。
イ：インドネシア（7.0%）は中国（26.9%）を下回る。アメリカ合衆国では大型機械を使った大規模な農業が行われている。
ウ（正しい）：中国26.9%＋インド25.3%＝52.2%で、半分以上。アメリカ合衆国では、地域の気候や土壌に合わせて、北部では酪農、中部では小麦やとうもろこし、南部では綿花などを栽培する**適地適作**が行われている。
エ：アメリカ合衆国はグラフの上位6か国に入っていない（その他にふくまれる）。また、適地適作なので地域ごとに作物がちがう。

米の生産上位国は人口の多いアジアの国々で、つくられた米の多くはその国の中で消費されている。

採点ポイント: 割合を足し算して「半分以上」を確かめる。適地適作＝気候・土壌に合った作物を地域ごとに栽培する。

1　問5（4点）

ア・ウ・オ

解説:
ア 正：東京はおよそ北緯36度、東経140度に位置する。日本は北半球と東経の地域にある。
イ 誤：本初子午線は**経度0度**の経線で、ロンドンを通る。緯度0度の緯線は**赤道**である。
ウ 正：北極や南極に近い高緯度の地域では、夏に一日中太陽が沈まない、または沈んでも明るい**白夜**が見られる。北ヨーロッパのスカンディナビア半島などが知られる。
エ 誤：日本の国土面積は約38万km^2で、世界の国の中では60番目前後。最も大きいのはロシア。
オ 正：2023年の、輸出額と輸入額を合わせた貿易総額で見ると、日本の最大の貿易相手国は**中国**である。

採点ポイント（4点満点）：ア・ウ・オの3つすべてを選んで4点。1つでも誤りの選択や不足があれば0点。

1　問6（4点）

ASEAN

解説: 東南アジアの国々がつくる地域協力の組織は、**東南アジア諸国連合（ASEAN）**。1967年に5か国で結成され、その後、加盟国が増えた。加盟国の間では、関税を引き下げて貿易を活発にするなど、経済の結びつきを強めている。

採点ポイント: アルファベット指定。「東南アジア諸国連合」と漢字で書いたものは指定に合わないので不可。OPEC（石油輸出国機構）、APEC（アジア太平洋経済協力）、EU（ヨーロッパ連合）と区別する。

2　問1（A）（2点）

日本アルプス

解説: 中部地方の**飛騨山脈・木曽山脈・赤石山脈**は、3000m前後の山々が連なり、ヨーロッパのアルプス山脈になぞらえて**日本アルプス**とよばれる。その東には、日本列島を東西に分けるみぞ状の地形（フォッサマグナ）がある。

採点ポイント: 「日本アルプス」と書けていれば正解。「北アルプス」など一部だけを示す名は不可。

2　問1（B）（2点）

ヒートアイランド

解説: 都市の中心部の気温が、周辺よりも島のように高くなる現象を**ヒートアイランド現象**という。自動車やエアコンなどの排熱、アスファルトやコンクリートが熱をためこむこと、緑地が少ないことなどが原因。対策として、屋上やかべの緑化などが進められている。

採点ポイント: 「ヒートアイランド」と書けていれば正解（空欄のあとに「現象」が続く）。

2　問2（3点）

ウ

解説:

ア：津軽平野でさかんなのは**りんご**の栽培（青森県は全国一）。みかんは和歌山県・愛媛県・静岡県など温暖な地域。

イ：庄内平野は、日本有数の**稲作**地帯。

ウ（正しい）：東北地方の中央部には**奥羽山脈**が南北に連なる。岩手県では、鉄器づくりの伝統を受けつぐ**南部鉄器**がつくられている。夏には、仙台七夕まつり（宮城県）、青森ねぶた祭（青森県）、秋田竿燈まつり（秋田県）などに多くの観光客が訪れる。

エ：東北地方で人口が最も多いのは宮城県で、政令指定都市の仙台市がある。

採点ポイント: 山脈・伝統的工芸品・祭りを、県と正しく結びつける。

2　問3（2点）

ウ

解説:

X：ビニールハウスや温室などの施設を使って野菜や花を栽培する農業を**施設園芸農業**という。愛知県の渥美半島で、夜に照明を当てて開花の時期を遅らせる電照菊の栽培も、施設園芸農業の例。焼畑は、森林を焼いた灰を肥料にする農業で、熱帯の地域で見られる。

Y：群馬県・栃木県・茨城県の内陸部には、高速道路沿いに工業団地がつくられ、自動車や電気機械の工場が集まる**北関東工業地域**が形成された。京葉工業地域は、千葉県の東京湾岸に広がり、石油化学や鉄鋼が中心。

よって X－施設園芸　Y－北関東工業地域。

採点ポイント: 「内陸の3県・高速道路沿い」＝北関東工業地域。

2　問4（3点）

歴史的な町並みの景観を守り、多くの観光客が訪れる、魅力のあるまちづくりを進めるため。

解説: 古い町並みの中に、高い建物や派手な色の看板があると、昔からの町並みの**景観**がこわれてしまう。そこで、川越市や京都市などでは、条例などで建物の高さやデザイン、看板の色を制限して、**歴史的な景観を保全**している。景観を守ることは、観光客を呼びこみ、地域の活性化にもつながる。

採点ポイント（3点満点）:
2点：歴史的な町並み（古い町並み）の景観を守るため、という内容
1点：観光・まちづくりなど、景観を守る効果まで書けている
「景観」の語がないものは1点減点

2　問5（A）（2点）

兵庫県

解説: 日本の標準時子午線は**東経135度**の経線で、**兵庫県**の明石市を通る。兵庫県は近畿地方にあり、県庁所在地は神戸市。

採点ポイント: 都道府県名で答える。「兵庫」だけでも可とするが、「明石市」は不可。

2　問5（B）（2点）

利根川

解説: **利根川**は、群馬県の山地から流れ出し、関東平野を通って太平洋に注ぐ。流域面積は日本最大で、「坂東太郎」ともよばれる。下流では千葉県と茨城県の県境になっている。なお、長さが日本最長の川は信濃川。

採点ポイント: 「利根川」。信濃川（長さが日本一）と区別する。

3　問1（A）（2点）

壬申の乱

解説: 天智天皇がなくなったあと、天皇の位をめぐって、天皇の弟の大海人皇子と天皇の子の大友皇子が争った。これを**壬申の乱**（672年）という。勝利した大海人皇子は**天武天皇**となり、天皇の権力を強めた。

採点ポイント: 「壬申の乱」。「壬申」の字の誤り（「壬」を「王」「任」と書くなど）は不可。

3　問1（B）（2点）

聖武天皇

解説: 8世紀の中ごろ、伝染病や災害、反乱が続いたため、**聖武天皇**は仏教の力で国家を守ろうと考えた。そこで、国ごとに**国分寺・国分尼寺**を建てさせ、都の平城京には**東大寺**を建てて大仏をつくらせた。

採点ポイント: 「聖武天皇」（「聖武」だけでも可）。「聖徳太子」と取りちがえない。

3　問2（1）（2点）

承久の乱

解説: 1221年、後鳥羽上皇は、幕府をたおして朝廷の力を取りもどそうと兵をあげたが、幕府軍に敗れた。これを**承久の乱**という。乱のあと、幕府は京都に六波羅探題を置いて朝廷を監視し、上皇側についた貴族や武士の領地を取り上げて、東日本の御家人をその地の地頭にした。

採点ポイント:「承久の乱」。「承久の変」は可とするが、「応仁の乱」などの取りちがえは不可。

3　問2（2）（2点）

楽市・楽座

解説: 織田信長は、安土城の城下町などで、市場の税を免除し、座（商工業者の同業者の団体）の特権を廃止して、だれでも自由に商売ができるようにした。これを**楽市・楽座**という。商工業をさかんにして、城下町を発展させるねらいがあった。

採点ポイント:「楽市・楽座」（「楽市楽座」も可）。

3　問2（3）（3点）

地頭が農民をこき使い、従わないとおどしたため、農民は荘園の領主に年貢を納められなくなっていた。

解説: 鎌倉時代、地頭は荘園の年貢を取り立てて、荘園の領主に納める役目をもっていた。しかし、**承久の乱**のあと、地頭は力を強め、荘園の農民を自分のために働かせたり、土地を自分のものにしたりして、荘園の領主と争うようになった。資料からは、地頭が農民を人夫としてこき使い、従わないとひどい仕打ちをするとおどしたため、農民が領主への**年貢**（材木）を納められなくなっていたことが読みとれる。

採点ポイント（3点満点）:
2点：地頭が農民をこき使ったり、おどしたりして、厳しく支配していたこと
1点：そのため（荘園の領主への）年貢を納められなくなっていたこと
「年貢」の語がないものは1点減点

3　問3（3点）

イ

解説:
X（正しい）：11世紀の末（1096年）から、ローマ教皇のよびかけで、聖地エルサレムをイスラム勢力から取りもどすため、**十字軍**が派遣された。十字軍は13世紀まで何度も送られたが、目的は果たせなかった。その一方で、イスラムの文化がヨーロッパに伝わるきっかけになった。
Y（正しい）：13世紀の初め（1206年）、**チンギス・ハン**がモンゴル帝国を築いた。のちに孫のフビライ・ハンが国号を元とし、日本にもせめてきた。
Z（誤り）：ムハンマドがイスラム教をおこしたのは**7世紀**の初め。日本では飛鳥時代にあたる。

よって X－正　Y－正　Z－誤。

採点ポイント: できごとの世紀を、日本の時代と結びつけて覚える（十字軍＝平安時代後期～鎌倉時代）。

3　問4（3点）

ア

解説:

a（正しい）：18世紀後半、老中の**田沼意次**は、商工業者の同業者組合である**株仲間**の結成を認めるかわりに営業税を納めさせ、商業の力を利用して幕府の収入を増やそうとした。商業が発展するなか、19世紀前半の文化・文政のころに、江戸の町人を中心とする**化政文化**が栄えた。

b：17世紀末から18世紀初めに上方（大阪・京都）の町人を中心に栄えたのは**元禄文化**。

P（化政文化）：**葛飾北斎**の「富嶽三十六景」や歌川広重の「東海道五十三次」など、風景をえがいた浮世絵（錦絵）が人気を集めた。

Q（元禄文化）：菱川師宣の「見返り美人図」は、元禄文化の浮世絵。

よって a・P の組み合わせ。

採点ポイント: 「元禄文化＝上方・17世紀末」「化政文化＝江戸・19世紀前半」の区別。

4　問1（4点）

国際連盟

解説: 1931年の満州事変のあと、日本は満州国をつくった。**国際連盟**は調査団（リットン調査団）を送り、その報告にもとづいて、満州国を認めず日本軍の引きあげを求める勧告を採択した。これに反発した日本は、1933年に国際連盟からの**脱退**を通告し、国際社会から孤立していった。

採点ポイント: 漢字4字指定。「国際連合」（第二次世界大戦後の1945年に発足）と取りちがえない。

4　問2（3点）

エ

解説:

X：1917年のロシア革命で社会主義の政府ができると、その影響が広がることをおそれたアメリカ・イギリス・日本などは、1918年に軍隊をシベリアに送った。これを**シベリア出兵**という。出兵を見こした米の買いしめで米の値段が上がり、米騒動が起こった。義和団事件は1899〜1900年の中国でのできごと。

Y：1937年、北京郊外の**盧溝橋**付近で日本軍と中国軍が衝突した（**盧溝橋事件**）。これをきっかけに日中戦争が始まった。柳条湖事件は1931年の満州事変のきっかけ。

よって X－シベリア出兵　Y－盧溝橋事件。

採点ポイント: 年代で区別する（柳条湖事件＝1931年・満州事変、盧溝橋事件＝1937年・日中戦争）。

4　問3（5点）

日本は独立を回復したが、日米安全保障条約によって、アメリカ軍が引き続き日本国内にとどまることになった。

解説: 1951年、吉田茂内閣は、アメリカ合衆国など48か国と**サンフランシスコ平和条約**を結び、翌1952年に条約が発効して、日本は**独立**を回復した。同じ日に、日本はアメリカ合衆国と**日米安全保障条約**を結び、独立後も**アメリカ軍**の基地が日本国内に残ることになった。なお、沖縄や小笠原諸島は、引き続きアメリカの統治下に置かれた。

採点ポイント（5点満点）:
3点：日本が独立を回復したこと
2点：アメリカ軍が日本に駐留し続ける（基地が残る）ことになったこと
指定の2語のうち1語でも欠けるものは1点減点

4　問4（3点）

ア

解説: 年代の順は次のとおり。
② 八幡製鉄所が操業を開始する（**1901年**）：日清戦争の賠償金の一部で福岡県に建設され、日本の重工業の発展の土台になった。
④ 平塚らいてうらが青鞜社を結成する（**1911年**）：女性の解放を目ざし、のちに新婦人協会をつくって女性の政治参加を求めた。
① 原敬が本格的な政党内閣を組織する（**1918年**）：米騒動で前の内閣が退陣したあとに成立した。
③ 関東大震災が起こる（**1923年**）。

よって ②→④→①→③。

採点ポイント: 明治（1901年・1911年）→大正（1918年・1923年）の順。

4　問5（3点）

ア・ウ・エ

解説:
ア 正：明治政府は蝦夷地を北海道と改め、開拓使を置いて開拓を進めた。開拓と北方の警備のため、ふだんは農業を営む**屯田兵**を送った。
イ 誤：1956年の日ソ共同宣言でソ連との国交が回復すると、ソ連が反対しなくなったため、同じ年に日本は**国際連合への加盟が認められた**。
ウ 正：1871年、日本は清と**日清修好条規**を結んだ。日本が外国と結んだ最初の**対等な条約**である。
エ 正：1972年の日中共同声明で国交を正常化したあと、1978年に**日中平和友好条約**を結んだ。
オ 誤：1972年に中華人民共和国との国交を正常化したのは**日中共同声明**。日韓基本条約は1965年に韓国と結んだ条約。

採点ポイント（3点満点）：ア・ウ・エの3つすべてを選んで3点。1つでも誤りの選択や不足があれば0点。

5　問1（3点）

メディアリテラシー

解説: テレビや新聞、インターネットなどのメディアから得た情報を、そのまま信じるのではなく、だれがどのような目的で発信したのかを考え、正しいかどうかを判断して活用する力を**メディアリテラシー**という。SNSでは不確かな情報も広まりやすいので、特に大切である。

採点ポイント: カタカナ指定。正答は「メディアリテラシー」。「リテラシー」だけのものは部分点（1点）とする。

5　問2（5点）

建物の北側にある住宅の日当たりが悪くならないようにして、そこに住む人々の日照権を守るため。

解説: 日本では、太陽は南の空を通るので、高い建物を建てると、その**北側**に大きな影ができる。北側の部分の高さをおさえる決まりは、北側にある住宅の**日当たり**を確保し、そこに住む人々の**日照権**（**環境権**の一つ）を守るためのものである。環境権は、日本国憲法第13条の幸福を追求する権利や、第25条の生存権を根拠に主張されている。

採点ポイント（5点満点）:
2点：建物の北側にある住宅（家）について述べていること
2点：日当たりが悪くならないようにする（確保する）こと
1点：日照権（環境権）を守るため、という目的まで書けていること

5　問3（3点）

ウ

解説:
X：人間のように学習・推論・判断を行う知的なはたらきを、コンピュータで実現する技術を**AI（人工知能）**という。SNSは、インターネット上で人と人がつながり、情報を発信・共有するサービス。
Y：政治を行う者も法に従わなければならないという考え方を**法の支配**という。権力をもつ人が自分の思うままに政治を行う「人の支配」とは逆の考え方で、国民の権利を守るためのしくみ。

よって X－AI（人工知能）　Y－法の支配。

採点ポイント:「法の支配」と「人の支配」のちがい（権力者も法に従うかどうか）。

5　問4（3点）

政令指定都市

解説: 人口50万人以上の市のうち、政令で指定された市を**政令指定都市**という。市の中に区を設け、区役所を置くことができるほか、都道府県が行う仕事の一部を、市が行うことができる。埼玉県のさいたま市は2003年に政令指定都市になった。

採点ポイント: 漢字6字指定。「指定都市」だけは字数が合わないので不可。

5　問5（3点）

国際分業

解説: 国ごとに、気候・資源・技術・労働力などの条件がちがうので、それぞれの国が有利な条件で生産できるものを生産し、貿易で交換し合うと、全体として効率よく豊かになれる。このような国と国との分業を**国際分業**という。

採点ポイント: 漢字4字指定。「国際協力」「自由貿易」などと取りちがえない。

5　問6（3点）

エ

解説:
X：グローバル化が進むと、外国の企業の商品が国内に入ってくるため、日本の企業は外国の企業との**国際競争**にさらされる。国際協力は、国どうしが助け合うこと。
Y：情報を正しく利用し、他人の権利を傷つけないようにするための考え方や態度を**情報モラル**という。知的財産権は、発明や作品などを生み出した人の権利（著作権など）。

よって X－国際競争　Y－情報モラル。

採点ポイント: 「グローバル化→国際競争」「情報化→情報モラル・メディアリテラシー」をセットで押さえる。

6　問1（3点）

エ

解説:
P：1086年、白河天皇は位をゆずって上皇となったあとも、上皇の御所（院）で政治を行った。これを**院政**という。摂関政治は、藤原氏が摂政・関白として天皇に代わって政治を行ったしくみ。
Q：**源頼朝**は、弟の源義経らを送って壇ノ浦で平氏をほろぼした。その後、国ごとに守護、荘園や公領ごとに地頭を置き、1192年に征夷大将軍に任命されて、鎌倉幕府のしくみを整えた。

よって P－院政　Q－源頼朝。

採点ポイント: 院政＝上皇、摂関政治＝藤原氏。幕府を開いたのは源頼朝（源義経は弟）。

6　問2（3点）

ア

解説:
X：645年に始まった政治の改革は**大化の改新**。豪族が支配していた土地と人民を国家のものとする**公地公民**の方針を示した。大宝律令は701年に定められた法で、律令国家のしくみを整えた。
Y：1232年、北条泰時は、武士の社会の慣習にもとづいて、御家人の権利や義務、裁判の基準を定めた**御成敗式目（貞永式目）**を制定した。武士のための最初の法で、のちの武家の法の手本になった。分国法は、戦国大名が領国を治めるために定めた独自の法。

よって X－大化の改新　Y－御成敗式目。

採点ポイント: 645年＝大化の改新、1232年＝御成敗式目。

6　問3（3点）

定期市

解説: 鎌倉時代には農業の生産力が高まり、寺社の門前や交通の要地で、月に3回ほど決まった日に**定期市**が開かれるようになった。室町時代になると、月に6回開かれる所も増えた。「四日市」「廿日市」のように、市が開かれた日にちなむと考えられる地名が各地に残っている。

採点ポイント: 漢字3字指定。「市場」「座」などは不可。